

記入例

監護相当・生計費の負担についての確認書

(申立先) 勝浦市長

私は、以下に記載する者（注１）について、監護に相当する日常生活上の世話及び必要な保護をし、かつ、その生計費を負担していること（注２）（以下「監護相当・生計費の負担」という。）を下記のとおり申し立てます。
申立てが真正であることの証明を求められた場合は、関係する書類を提出します。

注１ 18歳に達する日以後の最初の3月31日を経過した後から22歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者のうち、施設等に入所等している者でないもの（詳細は裏面を参照）
注２ 当該者が申立人（児童手当の請求者・受給者）の収入により日常生活上の全部又は一部を営んでおり、かつ、これを欠くと通常的生活水準を維持することができない場合

記

この確認書は、「経済的負担のある大学生年代の子」と「児童手当の支給対象児童」の合計人数が3人以上になる場合に提出が必要となります。（合計人数が2名以下の場合は提出は不要です。）
下記の欄に「経済的負担のある大学生年代の子」のみをご記入ください。

1	ふりがな 氏名 かつら いちろう 勝浦 一郎		生年月日 平成 15 年 1 月 1 日 令和		東京都〇〇区△△1丁目2番3号		住民票に記載の住所を記入してください。 市外にお住まいの場合、「個人番号欄」にマイナンバーをご記入いただき、マイナンバーカードのコピー（両面）を添付してください。	
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）	
	1111111111111111	子	学生・無職・その他	〇〇大学	令和 7 年 3 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）	
2	ふりがな 氏名 かつら じろう 勝浦 二郎		生年月日 平成 17 年 1 月 1 日 令和		勝浦市勝浦〇〇番地		住所 「監護相当の状況」及び「生計費の負担の状況」の両方について、該当の項目に○をつけてください。 (どちらか片方でも記載がないと第3子加算の対象になりません。)	
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※	通学先（学生の場合のみ）	卒業予定時期（学生の場合のみ）	申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）	
	2222222222222222	子	学生・無職・その他		令和 年 月	1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）	
3	ふりがな 氏名		生年月日 平成 令和 年 月 日		就職している場合など、「学生」や「無職」以外の者は「その他」に○をしてください。 「その他」を選択し、申立人と別居している場合は監護相当・生計費負担について証明する書類を添付してください。 【証明する書類の例】 ・子の生計費の負担の状況が分かる書類(送金記録の写しなど) ・子が居住している住所地の物件に係る賃貸契約書の写し ・子の健康保険証の写し(子が申立人の扶養者となっている場合)		住所	
	個人番号	続柄	職業等（いずれかに○）※			申立人による監護相当の状況（いずれかに○）	申立人による生計費の負担の状況（該当するものすべてに○）	
			学生・無職・その他			1.同居し、日常生活上の世話・必要な保護をしている 2.別居しているが、定期的な連絡・面会等をしており、監護相当である 3.その他（ ）	1.生活費（食費、家賃等） 2.学費 3.その他（ ）	

※ 学生がアルバイト等をしている場合は学生に○をつける。

記載内容について上記のとおり相違ありません。

令和 6 年 9 月 15 日

【申立人】(児童手当の請求者・受給者)

住所 勝浦市勝浦〇〇番地

氏名 勝浦 太郎

児童手当の受給者の住所・氏名を記入してください。